

南風

～ あしたは もっとたかく ～

2020南中学校通信

第3号

令和2年5月25日

校長 北村 浩久

新緑がまぶしい季節となり、身体に降り注ぐ強い日差しは、日ごとに夏の到来を予感させてくれます。臨時休業中は、各ご家庭におかれまして、お子さまの体調管理及び家庭学習の支援等にご協力いただき、ありがとうございました。

さて、5月14日の国の専門家会議の分析等を受け、先週月曜日から分散登校が始まり、本日より通常日課による平常授業を再スタートさせることになりました。子どもたちの意欲を全教職員でしっかりと受け止め、充実した教育活動を進めてまいります。

新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに子どもたちに「学びの保障」をするため、今後の教育活動を以下のように進めていきますので、ご理解ご協力をお願いします。

1. 新型コロナウイルスの対策に関わって

学校における感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、教育活動を進めていきます。各ご家庭におかれましては、引き続き、毎朝の体調チェック（検温など）をお願いします。

■教室等での授業について

- 「密閉・密集・密接」が重ならないように配慮していきます。あわせて、手洗い・うがいや咳エチケットなどの基本的な感染症対策についても継続して指導していきます。
- 子どもたちの座席間の距離については、可能な限り確保するよう努めます。
- 授業の中で、グループ活動など対面となる場面は極力避けるようにします。各教科の学習上、やむを得ない場合は、マスク着用等を徹底します。（忘れたり、用意できない生徒の分は学校で配付します）

■実技が伴う教科の指導について

- 体育や音楽などの実技が伴う教科においては、教科の特性上、身体接触や友達との関わり合いの場面が多くみられます。そのため、年間指導計画の入れ替え等を検討するなどして、より感染症リスクの低い活動（個人で行える活動など）から始めたり、活動の場を工夫したりして感染症予防に努めます。（例）

【音楽】当面歌唱指導は行いません。指導を行う際には、一人一人の間隔を可能な範囲で空け、人がいる方向に口が向かないようにして実施します。また、鑑賞など感染リスクの低い活動から始めることも検討していきます。

【家庭】調理実習などの感染リスクの高い活動は当面の間行いません。

- 子どもたちが共用する教材等については、定期的に消毒を行います。また、使用後は手洗いを行うよう指導します。

■昼食指導について

- 昼食の際には、特に手洗いの徹底を図ります。
- 当面の間は、食べる際に席を向かい合わせ（班隊形）にしないように配慮します。

■登下校の指導について

- 公共交通機関を利用するの通学とは異なり、徒歩及び自転車による通学については、登下校時の感染リスクは低いとされていますが、さらに感染リスクを下げるために、登校後も必ず手洗い等を行ってから教室に入るように指導します。（下校後も手洗い等を行うように、家庭での声かけをお願いします。）

2. 学びの保障に関わって

夏季休業日の短縮措置や行事の精選、水曜日の6限目授業を補填するなどして授業時数を確保し、年間計画を再編成する中で、各学年の学習内容を本年度の終わりまでに指導します。

■1学期の評価について

- 1学期の評価につきましては、6・7月の指導に基づき、すべての教科等において適切に評価します。
ただし、技術家庭科については、3年生のみ1学期末テストを行い評価しますが、1・2年生については1学期末テストを行わず、2学期に評価します。(例年通り)
- 原則、すべての教科(1・2年生の技術家庭科を除く)において全観点及び評定をつけます。ただし、授業内容によって評価が無理な観点については、斜線とし、評価可能な部分で評定をつけます。

■家庭学習の充実等について

- 家庭学習や夏季休業中の補習などを通して、学力の定着を図ります。
- 教科書に準拠した家庭学習システム「学んでE-net!」を活用し、授業とリンクさせた家庭学習の取り組みを進めます。また、ネット環境等がないご家庭にも、学校からプリントを配付するなどして対応します。

■今後の学校行事について

今後の学校行事につきましては、実施の可否について市内全小中学校で統一するもの(修学旅行や体育祭など)と、各学校において判断するものがあります。

統一する行事につきましては、四日市市教育委員会から指示のあった段階で、各ご家庭にお知らせします。各学校において判断する行事につきましては、学校規模等によって実施の可否や方法は異なります。実施する際には、子どもたちの安全を最優先に考えながらも、子どもたちにとってより良い行事になるように工夫していきます。

3. 新型コロナウイルスに関わる差別や偏見等の防止について

子どもたちには、特別活動や道徳の時間等を使い、正しい知識に基づいた行動がとれるよう、指導を行います。こんなときだからこそ、思いやりにあふれ、互いに助け合える学級づくりをすすめ、誰もが安心して登校できるよう、学校全体で努めていきます。

以上のように感染症対策等につきましては、市教育委員会の指導を受けながら適切に対応してまいります。

今後も学校は、各ご家庭と連携しながら大切なお子様を全力で支えてまいります。何か不安なこと等がありましたら、いつでも各担任等にご相談ください。

4. 中体連三泗地区大会について

すでに報道等でご存じかと思いますが、今年夏の中体連の大会は県・東海・全国大会が中止となりました。中止が発表されるたびに、動揺や落胆する子どもたちの声が報道され、やむを得ないこととはいえ、私としても胸を痛めています。しかしながら、子どもたちの部活動の成果を発表する場を保障するために、現在、地区レベルの大会だけは実施しようとする動きが全国的に見られます。

三泗地区においても子どもたちの安全を考慮し、規模を縮小した形の大会とはなりますが、7月25日(土)8月1日(土)2日(日)8日(土)に三泗地区大会を実施する方向で調整が進んでいます。

これから先、部活動の再開、練習試合等の対外的な活動の解禁、新型コロナウイルスの感染状況など、クリアしなければならない課題はたくさんありますが、大会実施を信じて学校としても部活動に頑張る子どもたちを精一杯支援していきますので、ご理解・ご協力をお願いします。

なお、文化部についても活動が制限され、発表の場を失っています。運動部同様、何らかの形で発表する機会を設けることを学校としても検討していきたいと考えています。